

## 敬老乗車証制度についてのアンケート調査結果報告

**敬老乗車証制度改悪に反対し、  
市民の「宝物」敬老乗車証を守り  
充実させるために力をつくします**

2013年10月8日 日本共産党京都市会議員団

**日本共産党 京都市議会報告** ご意見をお寄せ下さい TEL 222-3728 FAX 211-2130

2013年10月号【発行:日本共産党京都市会議員団】〒604-8571 京都市中京区河原町御池 京都市役所内 URL●<http://cpgkyoto.jp/> E-mail●[info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp)

# 敬老乗車証制度についてのアンケート調査結果報告

## 敬老乗車証制度改悪に反対し、市民の「宝物」敬老乗車証を守り、充実させるために力をつくします

2013年10月8日 日本共産党京都市議員団

日本共産党京都市議員団は、京都市敬老乗車証制度について、高齢者の方や市民の皆さまの声を聞かせていただこうとアンケートに取り組みました。その結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。アンケートにご協力いただいた皆さまに、心からお礼を申し上げます。

敬老乗車証制度は、長年にわたり社会に貢献してこられた高齢者に敬老の意を表するとともに、様々な社会活動に参加し、生きがいづくりや介護予防に役立てていただくため、高齢者の福祉の増進に寄与することを目的に創設されました。

移動することは国民の権利であり、移動の自由は人間らしい生活に欠かすことができません。高齢期になると自動車の運転が困難となることから、高齢者が豊かにくらせる、いわば足の役割を果たしているのが敬老乗車証です。

ところが、昨年3月、門川市長は「はばたけ未来へ！京プラン」実施計画に社会福祉関係経費を含む予算を4年間で250億円減らすことをかけ、敬老乗車証制度の「見直し」を明記しました。同年、10月には、敬老乗車証制度の「持続可能性の確保のための給付内容、受益者負担のあり方」などの検討を社会福祉審議会に諮問し、本年、7月24日、京都市として、今後のあり方に関する基本方針案を発表し、10月にも制度改悪の方針を示そうとしています。

その内容は、高齢者が増えても同制度に係る総予算は増やさないとを前提に、これまでの制度の枠組みを根本からくずし、利用頻度に応じた負担（＝応益負担）を高齢者に求めるというものであり、まさに、大改悪だと言わなければなりません。乗るたびに一定の負担を求める制度への変更は、低所得者ほど負担が重くなる仕組みであり、「負担ができなければ外出を控えよ」というに等しく、制度の主旨、福祉の心とは真っ向から対立するものです。

アンケートでお寄せいただいた回答では「気軽に出かけることができ、高齢者の生きがいづくりや介護予防に役立っている」との答えが1,318人（複数回答）にのぼり、「少ない年金で心細く、足も悪くなり、外出も控えていましたが、敬老乗車証をもらえるようになり、外出ができ、うれしくなりました」との声に表れているように、敬老乗車証の交付が高齢者の外出を励ましていることが明らかになりました。「敬老の意を表するとともに、様々な社会活動に参加し、生きがいづくりに役立てていただく」という制度の主旨を生かすためには、現行の「敬老乗車証一枚で乗り降り自由」の制度を守り、負担金を軽くして交付を受けやすくすることや、適用地域を拡大し、乗りやすくすることこそ求められています。

安倍政権は社会保障制度改革国民会議において、消費税増税とセットで社会保険料の負担増とあわせて徹底した給付の「重点化・効率化」を打ち出し、プログラム法案「骨子」を閣議決定しました。今後、公的介護・医療・年金・保育の諸制度の大改悪を急ピッチで進めようとしています。敬老乗車証制度の改悪はこうした社会福祉の削減を京都市においても進めるものであり、重大です。社会保障の安心を投げ捨てる政府の動きに抗して、将来世代が誇れる京都市をつくることこそ、必要ではないでしょうか。

日本共産党市議員団は敬老乗車証制度改悪に反対し、市民の「宝物」敬老乗車証を守り、充実させるために力をつくします。

# 【アンケート結果と特徴点】

## ■調査の目的

市長は敬老乗車証について、「京プラン」実施計画で「給付内容、受益者負担のあり方の検討」を掲げ、見直しを進めている。

検討の経過から、敬老乗車証の内容を大きく変える方向であることは明らかであり、日本共産党議員団として緊急に市民アンケートにとりくんだ。アンケートは、敬老乗車証の利用状況、利用目的を訊ねると同時に、制度の経済効果や、敬老乗車証についての意識をつかみ、改善につなげるものとして行った。

## ■調査の方法

6月15日 アンケートはがき付きビラをしんぶん赤旗日刊紙に折り込み

6月16日付 しんぶん赤旗日曜版に折り込み

高齢者の自主活動に関わる団体の構成員、地域の集会や地域を定めての配布など

配布枚数 4万5,500枚

## ■アンケート回収

はがき返送 6月15日から7月18日まで約1ヶ月間で1,785通。

その後も返信は続き、9月13日時点で約2,000通となっているが、1,785通の時点でいったん集約を行った。

## ■結果の特徴

### ①きわめて高い関心

1ヶ月間で1,785通と短期間の内に多数の返信があった。この問題に対する市民の関心の高さの現れ。

### ②制度への感謝、存続の祈りにもにた声が切々と寄せられた

ほとんどの方が自由記入欄に記入され、一通一通に切実な声がつづられた。

「近くに買い物をするところがない」「銭湯に行くのに必要」「仕事をしているが、交通費が出ないので助かっている」など、日々の生活に欠かせないという声。

「91歳老女ですが、歩ける間はいろいろ参加したいですし、市の行事や社会奉仕もさせて頂きたいです」「使わない日はほとんどなく大変ありがたいです。心身ともに健康でいられる宝物です」「高齢者になって車の運転をしないですむ」「スーパーで出会った人と楽しそうに話しをする老人、美術館の帰りにちょっとランチを食べる人、交通費の負担が少ないからできる。これみんな高齢者です。経済効果や医療費の削減に大いに役立っている」「大変助かっています。どうか長く続けてください。皆さん喜んでおられます」「70歳になるのを楽しみにしています」「長生きしてよかった」「感謝しています」「変えないでほしい。今のままの制度を維持してほしい」など、制度への感謝、存続の祈りにもにた声が切々と寄せられたことも大きな特徴であった。

### ③自己負担については、無料や軽減、維持を願う声が圧倒的

負担金についての意識では、「負担金をやめ、無料にしてほしい」31%、「負担金を安く」23%、「今の負担金が適当」37%で、合計91%が、維持または軽減をのぞんでいる。「負担が増えても仕方がない」は4%にとどまった。

家族に70歳以上はいない方も、「負担が増えても仕方がない」は5%で、50%の人が「無料に」とのぞんでいる。

また、70歳以上で敬老乗車証を持っていない方も、「負担が増えても仕方がない」は7%。「無料に」が42%、「安く」が28%と、全体を上回った。

負担金額別で見ると、金額が高いほど、「無料」「軽減」を求める声大きい。自由記入欄には、「ささやかな生活を守るため是非無料にして下さい」「年金生活者であるため毎日の生活が経済的に大変です。せめて乗車証くらい無料にと願っています」「持ってみて便利さに気づきました。誰でも気軽に使えるように無料にしてほしいです」「ひとり暮らしの年収で5,000円は高い」「77歳年金生活者。3,000円がこれ以上高くなるとたぶん受けないと思う。今のままで良いのでは」など、負担軽減や無料を願う声が寄せられた。区分について、「200万～700万の区分は広すぎる」と言う声も一定数寄せられた。

### ④高い活用頻度と地域経済への貢献

敬老乗車証を使う回数については、週5日以上が16%、週3～4回が26%、週1～2回が30%と、70%以上が毎週何らかの活動で使用している。敬老乗車証を使ってでかけたときに一日で使うお金は、買い物目的でも、社会活動が目的でも、1,000～3,000円が約半数であり、地域経済にも貢献している。

### ⑤公共交通不便の解消や敬老乗車証使用範囲の拡大を求める要望も多く寄せられた

「どこの会社のバスにも乗れるように共通カードにしてほしい」(599人・複数回答)「京福・近鉄・阪急・京阪などの電車に使えるようにしてほしい」(480人・同)など、敬老乗車証使用範囲の拡大に関する要望も切実である。「市内に行くのに1,000円かかる。JRバスにも使えるようにしてほしい」「一番近くのバス停に市バスは来ません。どのバスにも乗れるようにしてほしい」「周辺部は市バスの運行回数が少ないので民間バスにも乗れるようにしてほしい」「1時間に2回バスが来るようにしてほしい」など、公共交通不便の解消の要望も多数寄せられた。

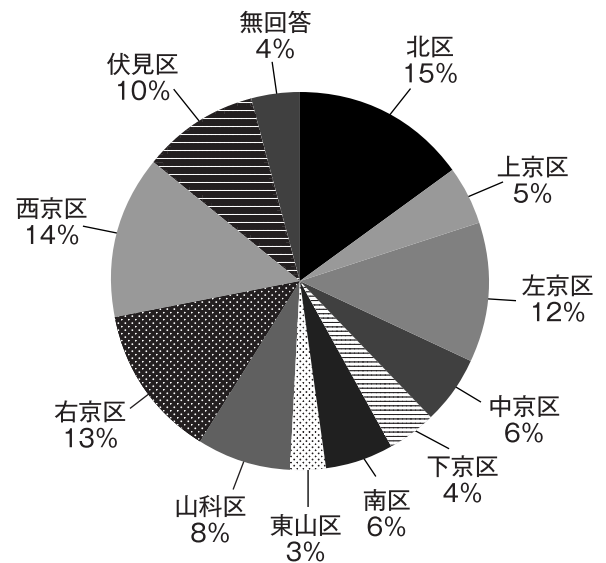
### ⑥敬老乗車証一枚で、乗り降り自由の制度枠組み維持を求める声が多く寄せられた

敬老乗車証制度一枚で乗り降り自由の制度については、「高齢になれば回数券や小銭の用意が大変」「指がしびれて小銭など落としてしまう」「病院へ行くのに2回乗り換えが必要で、乗車証をいただいで助かっています」「調整区域や乗り換えが必要などの地域では、格差解消に役立っていると思います」など、現行制度を支持する声が多く寄せられた。

※4ページよりアンケート結果一覧表掲載

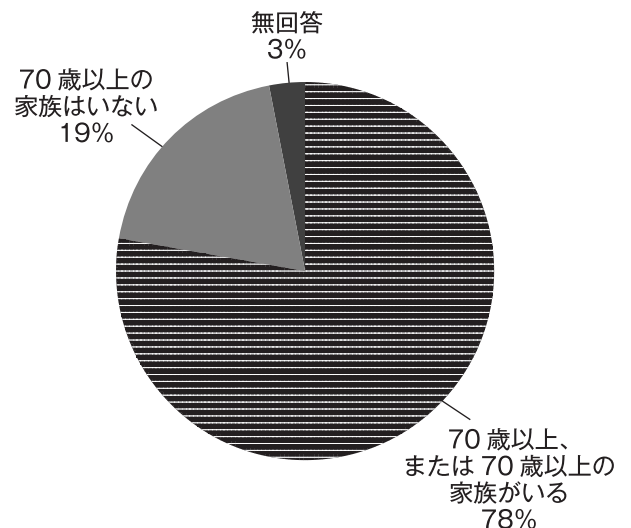
# 敬老乗車証に関するアンケート結果（単純集計）

お住まいは？	回答数(人)
北区	260
上京区	86
左京区	222
中京区	104
下京区	76
南区	114
東山区	45
山科区	142
右京区	223
西京区	252
伏見区	183
無回答	78
合計	1,785



## 70歳以上、または70歳以上の家族はいますか

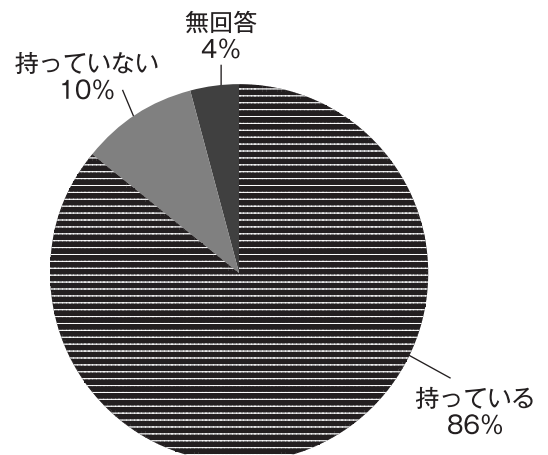
	回答数(人)
70歳以上、または70歳以上の家族がいる	1,386
70歳以上の家族はいない	341
無回答	58
合計	1,785



## 70歳以上、または70歳以上の家族がいる方へ

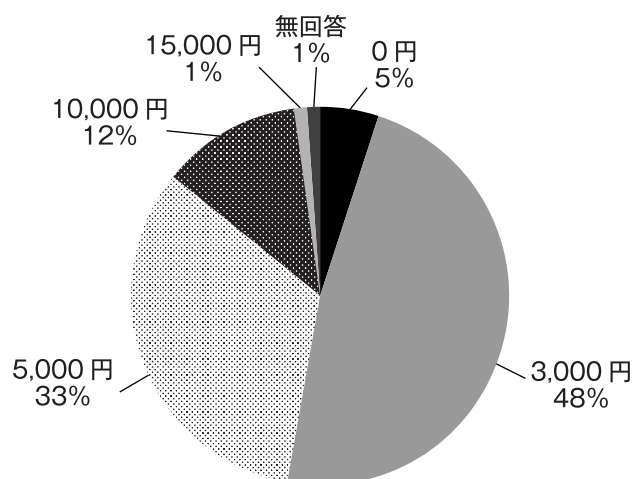
### 問1 敬老乗車証を持っていますか

	回答数(人)
持っている	1,241
持っていない	151
無回答	52
合計	1,444



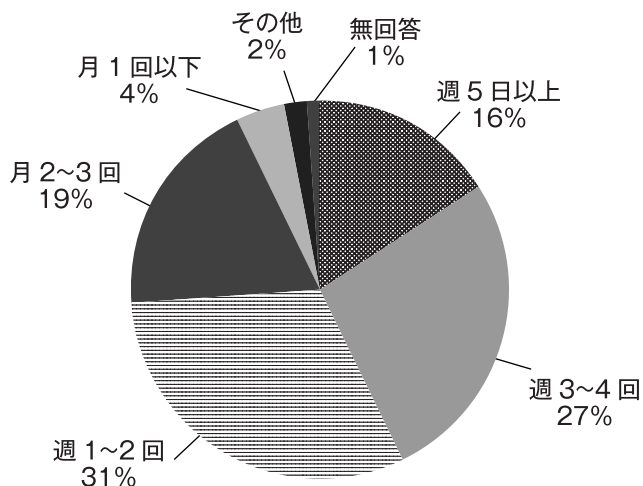
## 問2 敬老乗車証を持っている方 負担金は

	回答数(人)
0円	60
3,000円	599
5,000円	412
10,000円	146
15,000円	10
無回答	14
合計	1,241



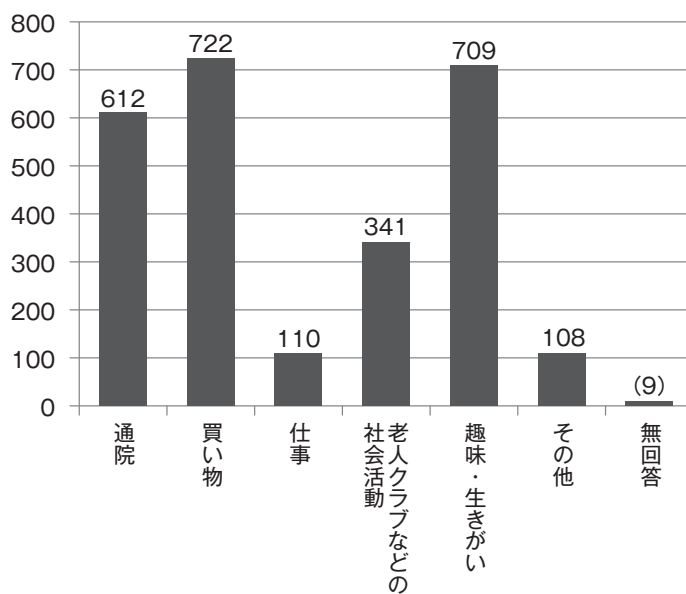
## 問3 敬老乗車証を使うのは

	回答数(人)
週5日以上	204
週3~4回	336
週1~2回	384
月2~3回	239
月1回以下	43
その他	20
無回答	15
合計	1,241



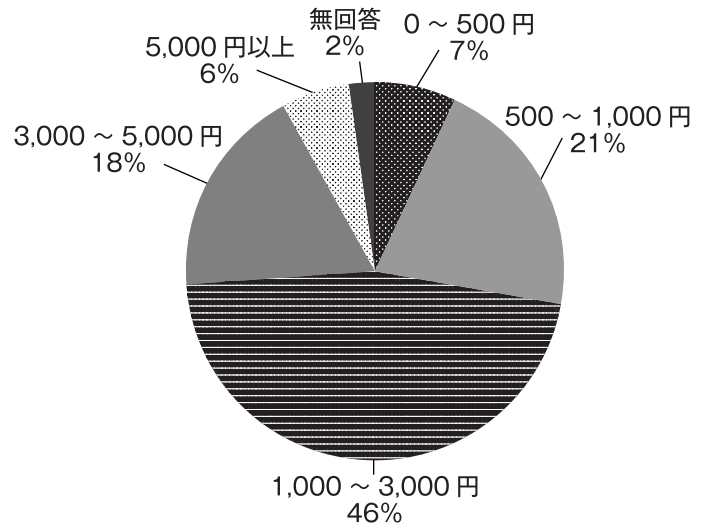
## 問4 敬老乗車証の使用目的は(主なもの・複数可)

	回答数(人)
通院	612
買い物	722
仕事	110
老人クラブなどの社会活動	341
趣味・生きがい	709
その他	108
無回答	(9)
合計	2,611



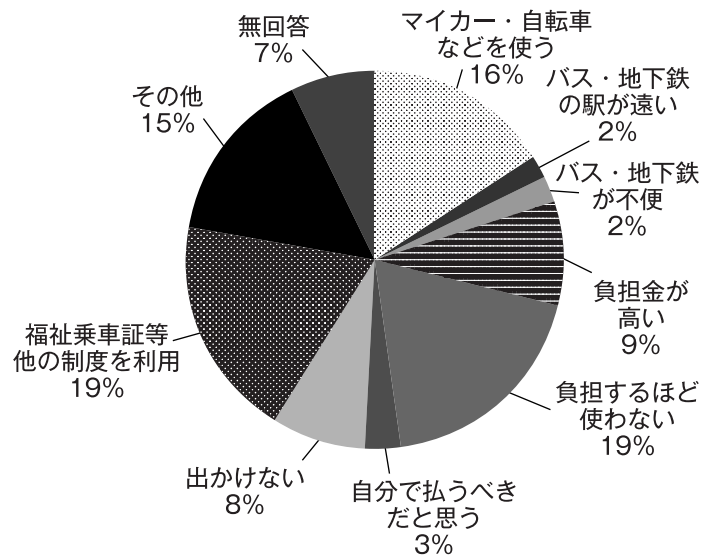
**問5 敬老乗車証を使ってでかけたときに  
1日でどのくらいお金を使いますか**

	回答数(人)
0~500円	83
500~1,000円	266
1,000~3,000円	567
3,000~5,000円	223
5,000円以上	73
無回答	29
合計	1,241



**問6 敬老乗車証を持っていない方  
それはなぜですか**

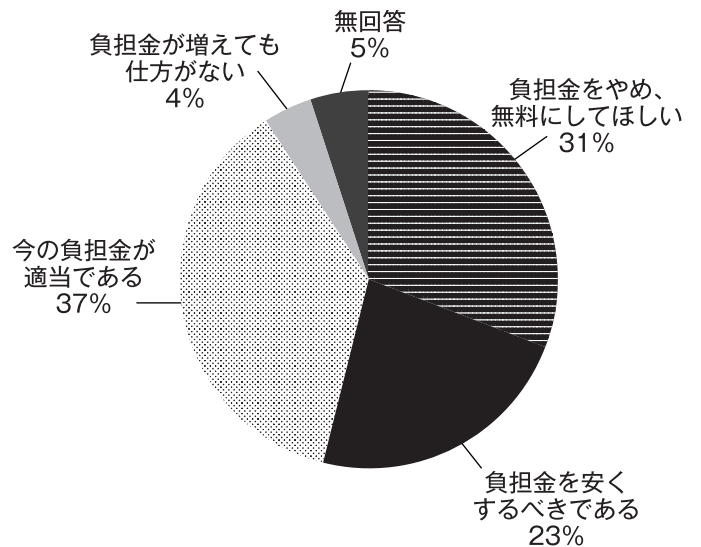
	回答数(人)
マイカー・自転車等を使う	24
バス・地下鉄の駅が遠い	3
バス・地下鉄が不便	3
負担金が高い	14
負担するほど使わない	29
自分で払うべきだと思う	4
出かけない	12
福祉乗車証等 他の制度を利用	29
その他	22
無回答	11
合計	151



**全ての方にお聞きします**

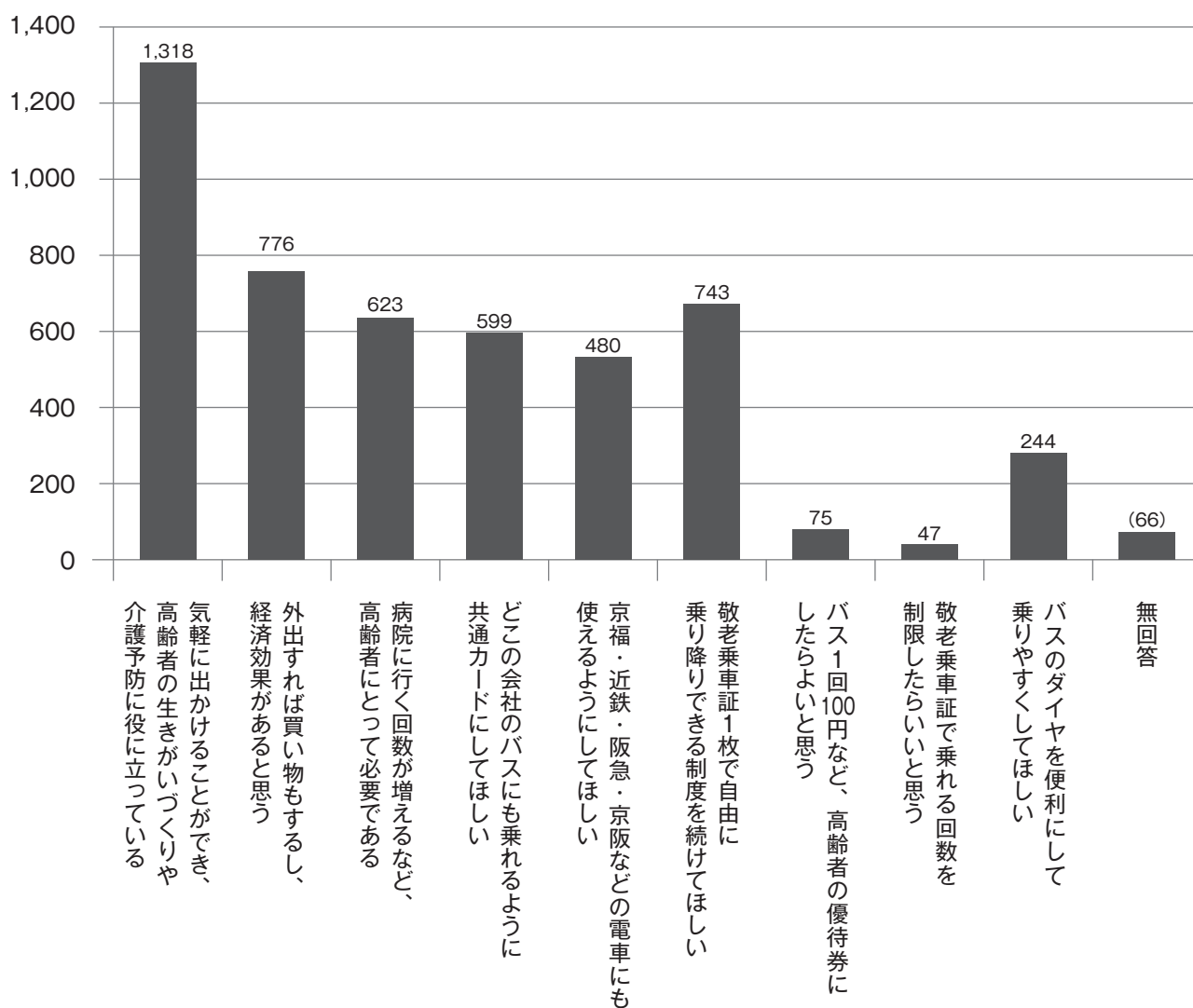
**問7 敬老乗車証の負担金についてどう思われますか**

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	548
負担金を安くするべきである	410
今の負担金が適当である	656
負担金が増えても仕方がない	81
無回答	90
合計	1,785



問8 敬老乗車証について、あなたのお考えに近いものはどれですか(3つまで)

	回答数(人)
気軽に出かけることができ、高齢者の生きがいがづくりや介護予防に役に立っている	1,318
外出すれば買い物もするし、経済効果があると思う	776
病院に行く回数が増えるなど、高齢者にとって必要である	623
どこの会社のバスにも乗れるように共通カードにしてほしい	599
京福・近鉄・阪急・京阪などの電車にも使えるようにしてほしい	480
敬老乗車証1枚で自由に乗り降りできる制度を続けてほしい	743
バス1回100円など、高齢者の優待券にしたらいと思う	75
敬老乗車証で乗れる回数を制限したらいいと思う	47
バスのダイヤを便利にして乗りやすくしてほしい	244
無回答	(66)
合 計	4,971



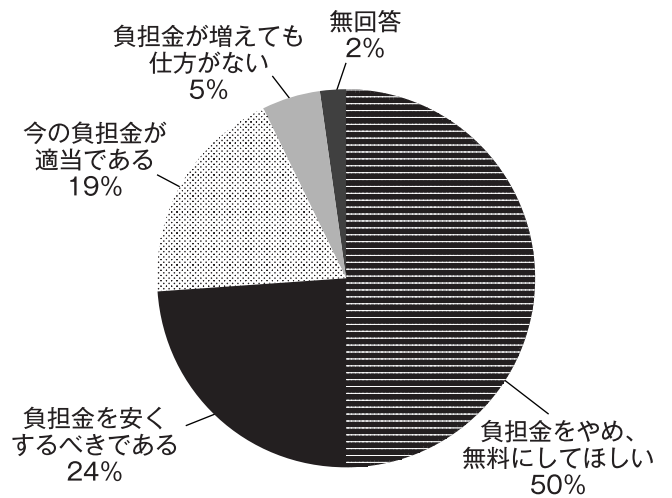


# アンケートの結果詳細（クロス集計）

## ■負担金についてどう思われますか

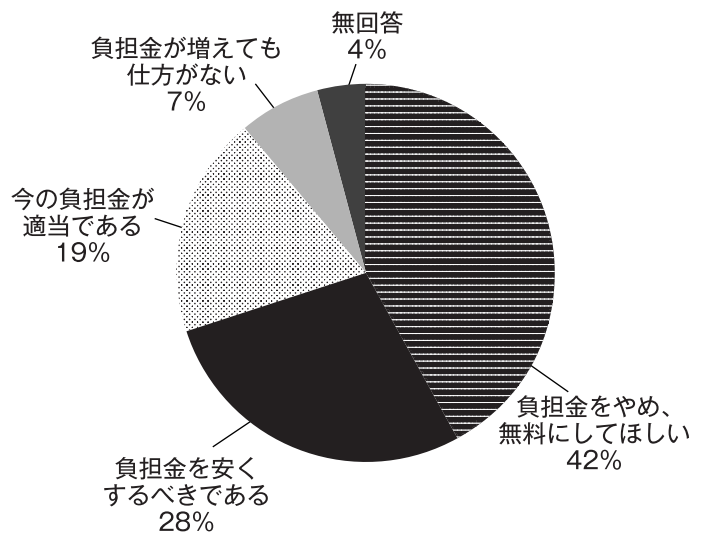
### 70歳以上の家族はいない方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	169
負担金を安くするべきである	81
今の負担金が適当である	66
負担金が増えても仕方がない	18
無回答	7
合計	341



### 敬老乗車証を持っていない方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	63
負担金を安くするべきである	43
今の負担金が適当である	28
負担金が増えても仕方がない	11
無回答	6
合計	151

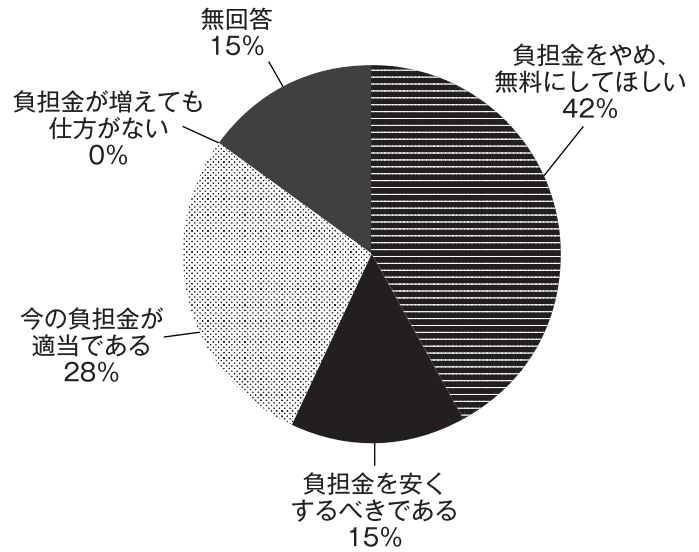


## 負担金階層別の負担金に対する意識

### ■敬老乗車証の負担金についてどう思われますか

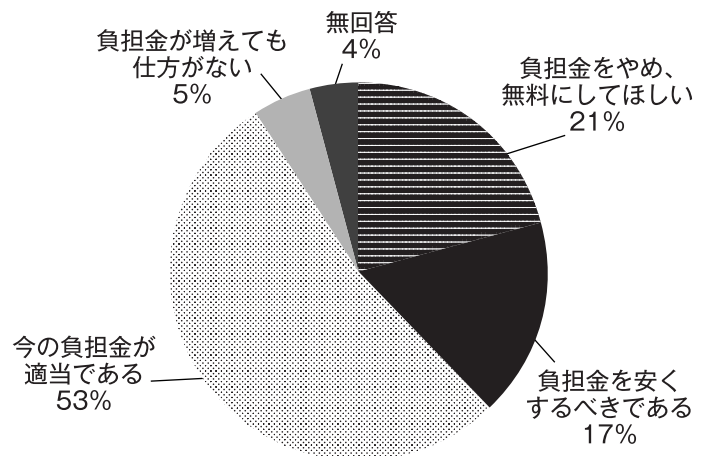
#### 負担金0円の方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	25
負担金を安くするべきである	9
今の負担金が適当である	17
負担金が増えても仕方がない	0
無回答	9
合計	60



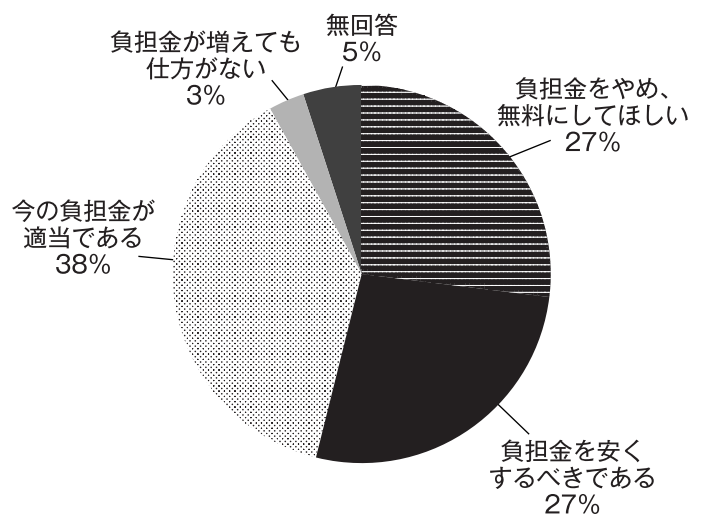
#### 負担金3,000円の方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	127
負担金を安くするべきである	102
今の負担金が適当である	315
負担金が増えても仕方がない	28
無回答	27
合計	599



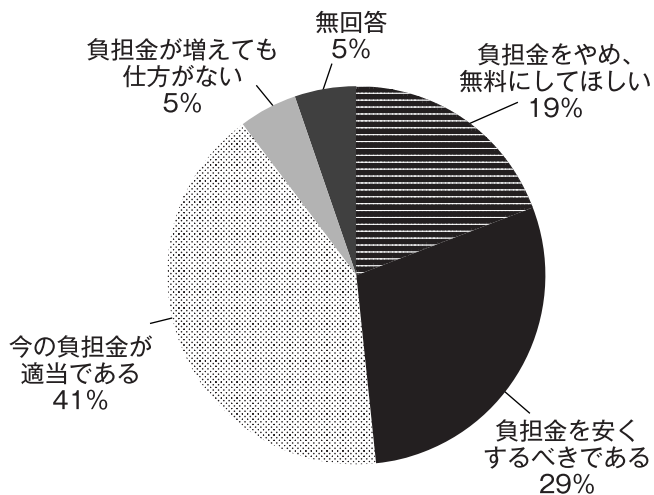
#### 負担金5,000円の方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	109
負担金を安くするべきである	113
今の負担金が適当である	156
負担金が増えても仕方がない	12
無回答	22
合計	412



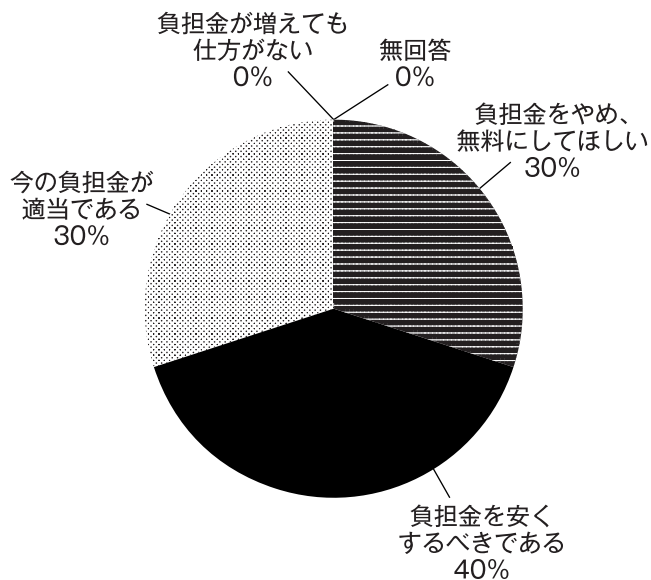
### 負担金10,000円の方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	28
負担金を安くするべきである	42
今の負担金が適当である	60
負担金が増えても仕方がない	8
無回答	8
合計	146



### 負担金15,000円の方

	回答数(人)
負担金をやめ、無料にしてほしい	3
負担金を安くするべきである	4
今の負担金が適当である	3
負担金が増えても仕方がない	0
無回答	0
合計	10

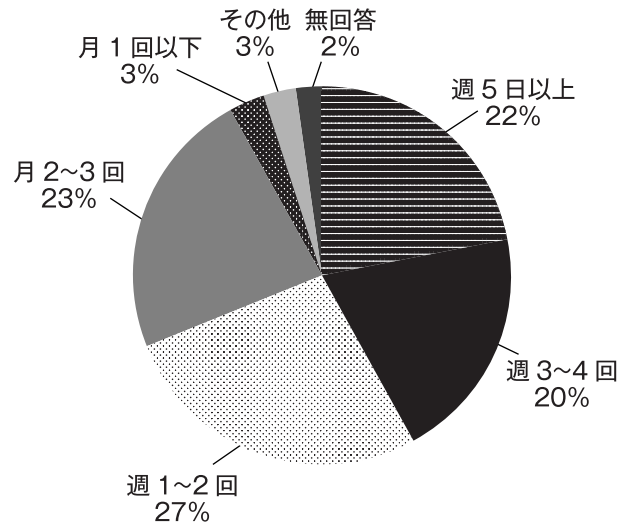


## 負担金別の利用頻度

### ■敬老乗車証を使うのは

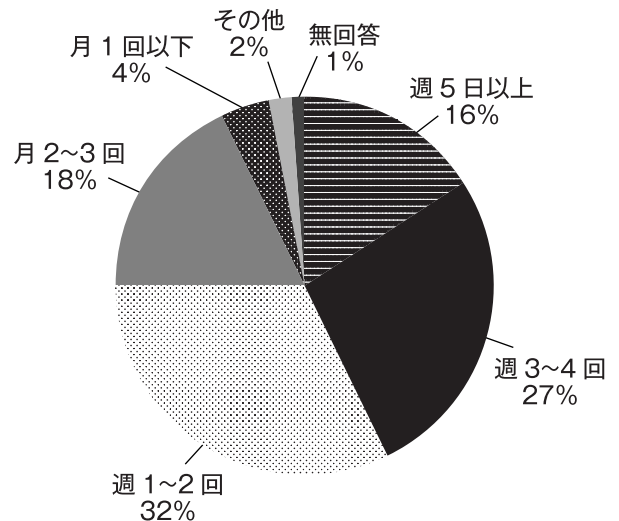
#### 負担金0円の方

	回答数(人)
週5日以上	13
週3～4回	12
週1～2回	16
月2～3回	14
月1回以下	2
その他	2
無回答	1
合計	60



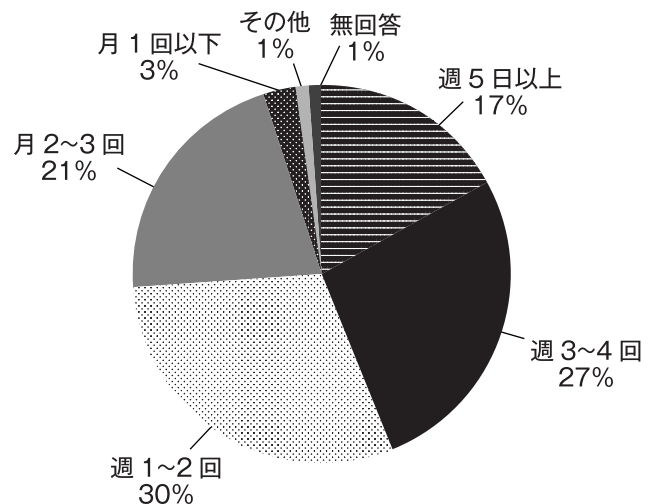
#### 負担金が3,000円の方

	回答数(人)
週5日以上	96
週3～4回	165
週1～2回	191
月2～3回	109
月1回以下	23
その他	10
無回答	5
合計	599



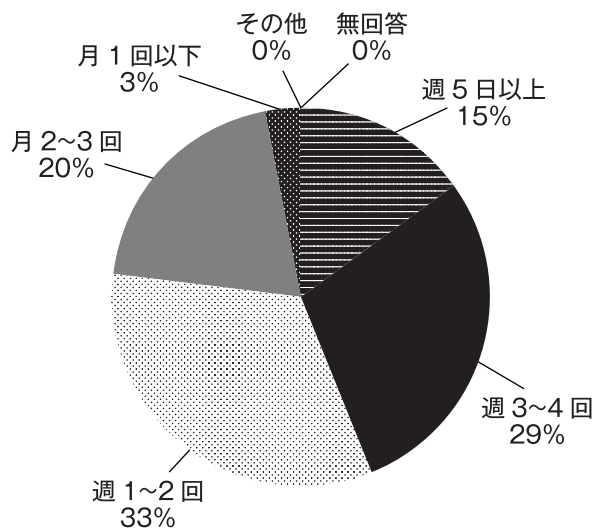
#### 負担金が5,000円の方

	回答数(人)
週5日以上	68
週3～4回	112
週1～2回	124
月2～3回	85
月1回以下	14
その他	6
無回答	3
合計	412



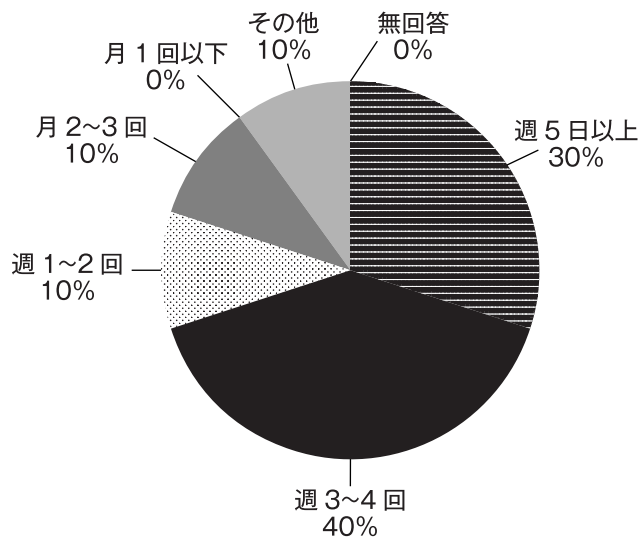
### 負担金が10,000円の方

	回答数(人)
週5日以上	22
週3～4回	42
週1～2回	48
月2～3回	29
月1回以下	4
その他	1
無回答	0
合計	146



### 負担金が15,000円の方

	回答数(人)
週5日以上	3
週3～4回	4
週1～2回	1
月2～3回	1
月1回以下	0
その他	1
無回答	0
合計	10

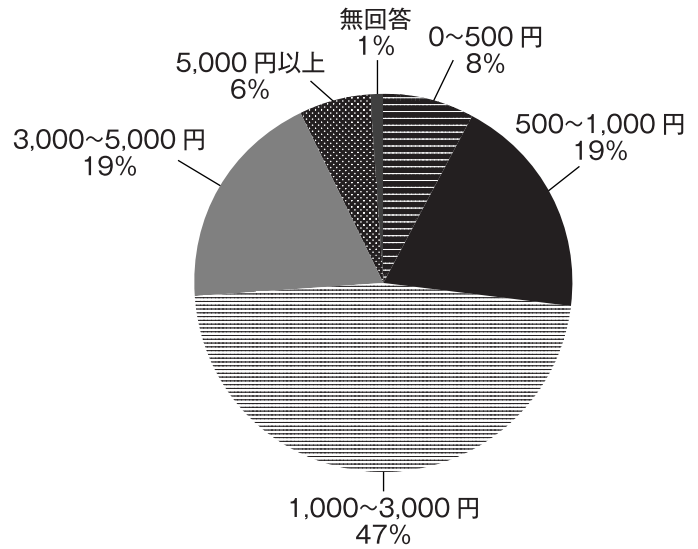


## 利用目的別経済効果

### ■敬老乗車証を使って出かけたときに1日で使うお金は

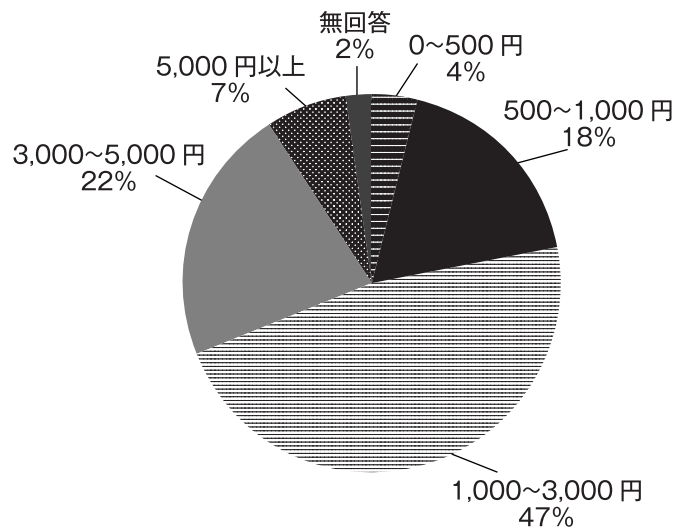
#### 使用目的「通院」

	回答数(人)
0~500円	46
500~1,000円	116
1,000~3,000円	290
3,000~5,000円	116
5,000円以上	35
無回答	9
合計	612



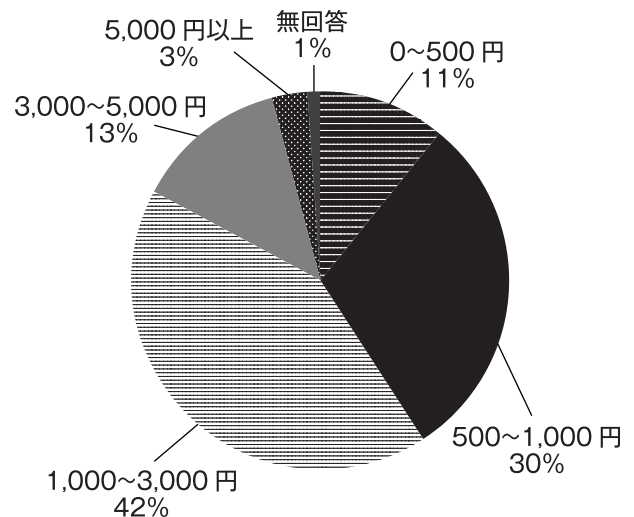
#### 使用目的「買い物」

	回答数(人)
0~500円	26
500~1,000円	131
1,000~3,000円	342
3,000~5,000円	161
5,000円以上	51
無回答	11
合計	722



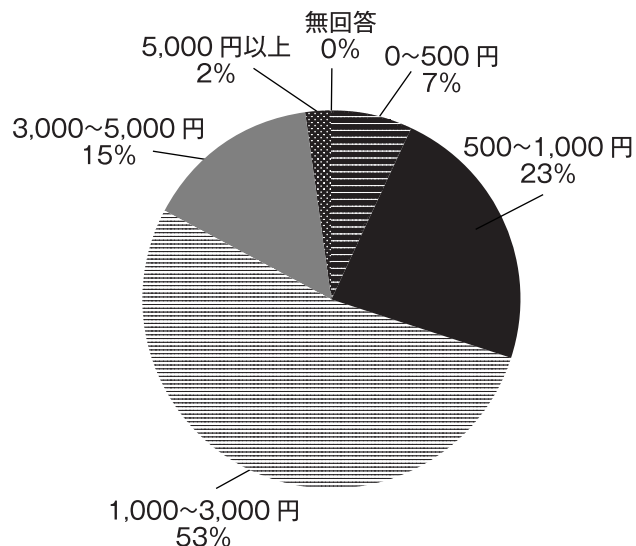
#### 使用目的「仕事」

	回答数(人)
0~500円	12
500~1,000円	33
1,000~3,000円	46
3,000~5,000円	14
5,000円以上	4
無回答	1
合計	110



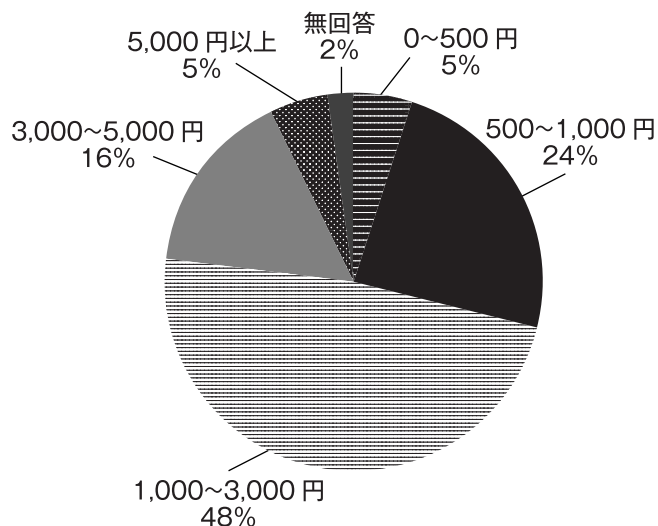
### 使用目的「老人クラブなど社会活動」

	回答数(人)
0～500円	24
500～1,000円	77
1,000～3,000円	181
3,000～5,000円	50
5,000円以上	6
無回答	2
合計	340



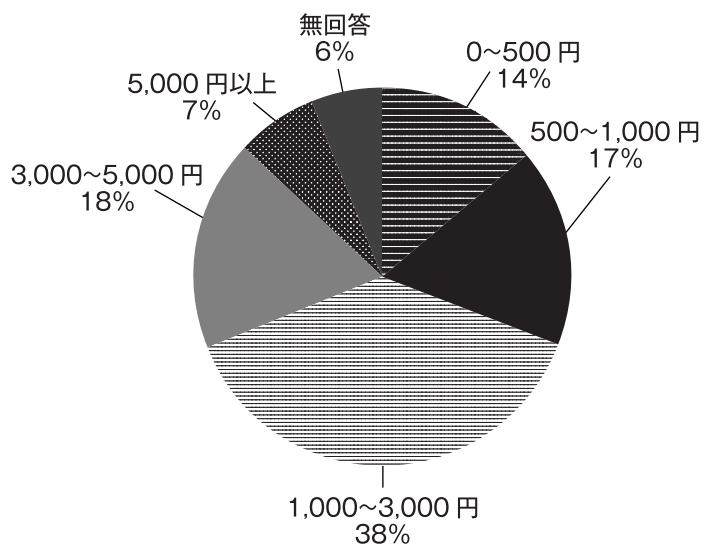
### 使用目的「趣味・生きがい」

	回答数(人)
0～500円	38
500～1,000円	168
1,000～3,000円	337
3,000～5,000円	113
5,000円以上	38
無回答	15
合計	709



### 使用目的「その他」

	回答数(人)
0～500円	14
500～1,000円	18
1,000～3,000円	39
3,000～5,000円	19
5,000円以上	7
無回答	6
合計	103

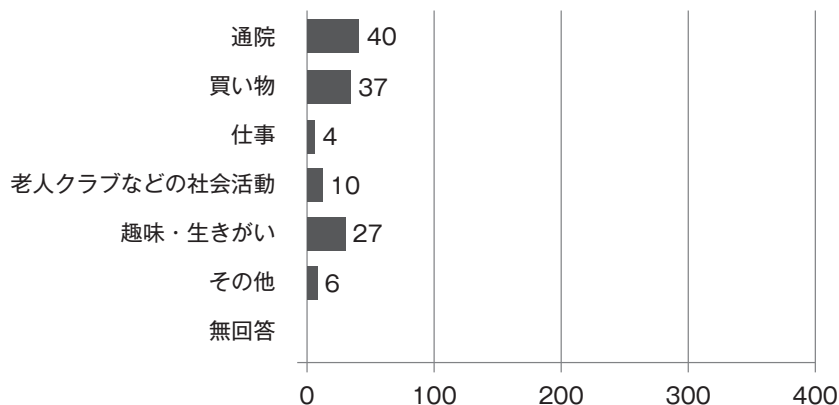


## 負担金別利用目的

### ■使用目的（主なもの・複数可）

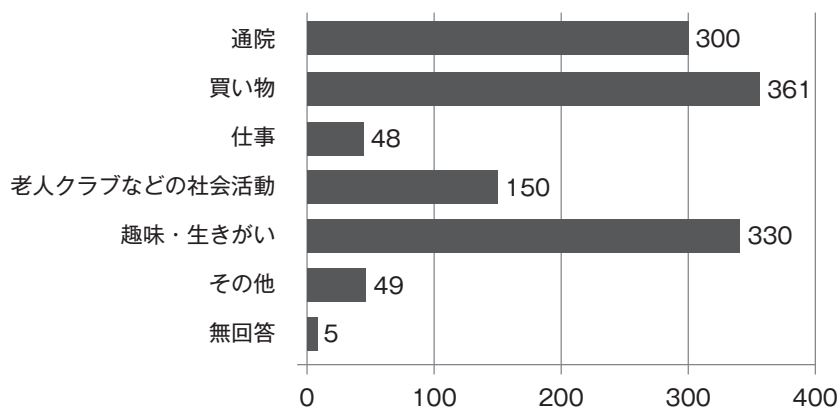
#### 負担金が0円の方

	回答数(人)
通院	40
買い物	37
仕事	4
老人クラブなどの社会活動	10
趣味・生きがい	27
その他	6
無回答	(0)
合計	124



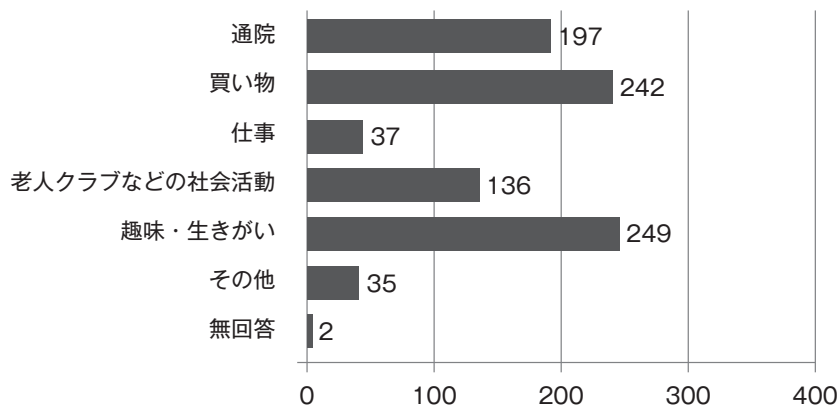
#### 負担金が3,000円の方

	回答数(人)
通院	300
買い物	361
仕事	48
老人クラブなどの社会活動	150
趣味・生きがい	330
その他	49
無回答	(5)
合計	1,243



#### 負担金が5,000円の方

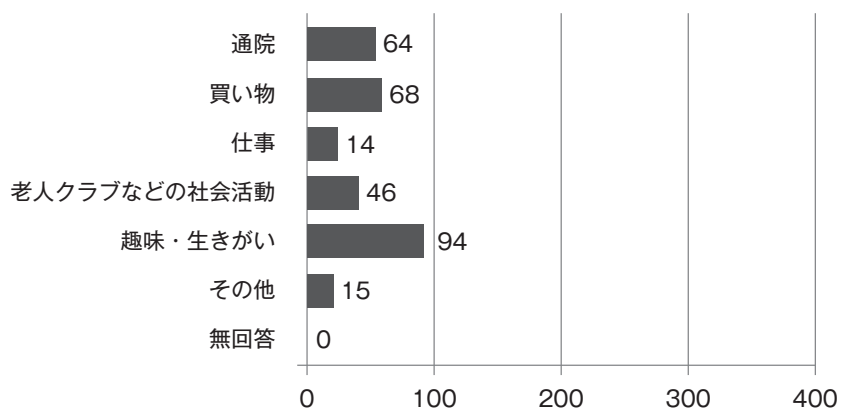
	回答数(人)
通院	197
買い物	242
仕事	37
老人クラブなどの社会活動	136
趣味・生きがい	249
その他	35
無回答	(2)
合計	898





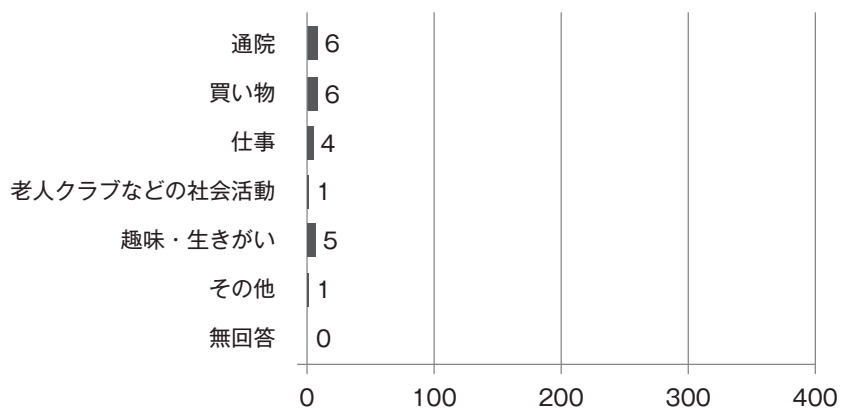
### 負担金が10,000円の方

	回答数(人)
通院	64
買い物	68
仕事	14
老人クラブなどの社会活動	46
趣味・生きがい	94
その他	15
無回答	(0)
合 計	301



### 負担金が15,000円の方

	回答数(人)
通院	6
買い物	6
仕事	4
老人クラブなどの社会活動	1
趣味・生きがい	5
その他	1
無回答	(0)
合 計	23

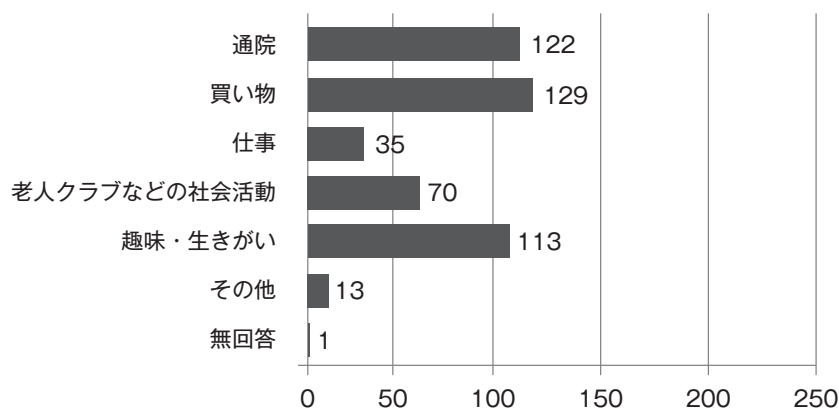


## 使用頻度別利用目的

### ■使用頻度別使用目的（主なもの・複数可）

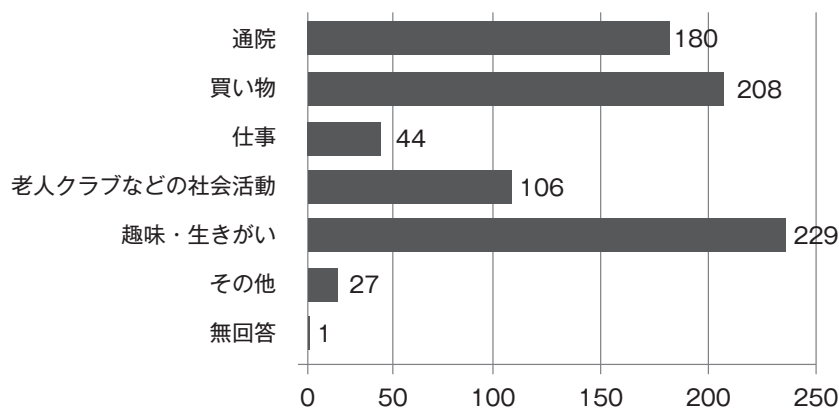
#### 敬老乗車証使用が週5日以上の方

	回答数(人)
通院	122
買い物	129
仕事	35
老人クラブなどの社会活動	70
趣味・生きがい	113
その他	13
無回答	(1)
合計	483



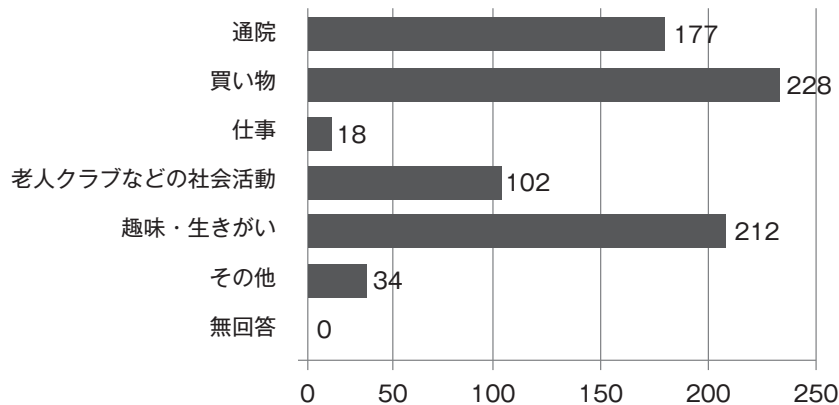
#### 敬老乗車証使用が週3～4回の方

	回答数(人)
通院	180
買い物	208
仕事	44
老人クラブなどの社会活動	106
趣味・生きがい	229
その他	27
無回答	(1)
合計	795



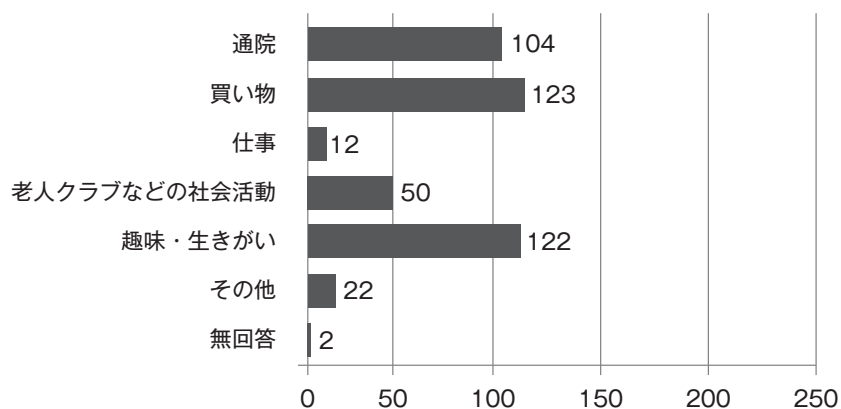
#### 敬老乗車証使用が週1～2回の方

	回答数(人)
通院	177
買い物	228
仕事	18
老人クラブなどの社会活動	102
趣味・生きがい	212
その他	34
無回答	(0)
合計	771



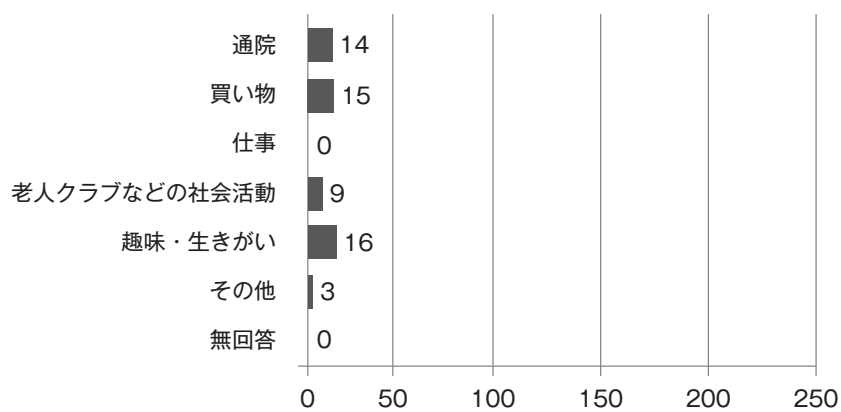
### 敬老乗車証使用が月2～3回の方

	回答数(人)
通院	104
買い物	123
仕事	12
老人クラブなどの社会活動	50
趣味・生きがい	122
その他	22
無回答	(2)
合計	435



### 敬老乗車証使用が月1回以下の方

	回答数(人)
通院	14
買い物	15
仕事	0
老人クラブなどの社会活動	9
趣味・生きがい	16
その他	3
無回答	(0)
合計	57



## 自由記入欄に寄せられた声（抜粋）

### ■制度の意義、感謝、存続を願う声

- 今年一月から活用していますが高齢者がどこへでも気軽に行ける。又元気な源の一つにもなっています。
- 年金の引き下げや税金増加で手取りは減少している。負担金の引き上げは反対。この制度は京都市の誇りです。
- 85歳と83歳の両親が元気であるのは敬老乗車証によるところが多いです。
- 元気でいられる証の証でもある様に、日々利用して重宝しております。
- 敬老乗車証のお陰で時間があると友人と出かけたり色々楽しんでいきます。喫茶店めぐりも楽しいです。
- パスがあるので家族に気兼ねなく外出できます。助かっています。
- 年金生活者です。友人知人も皆高齢になりあちこちの入退院の繰り返し。通院、見舞い等大助かりしています。
- 亡き母は外出できなくなってからも乗車証を身分証や京都市民のしるしのように大切にしていました。改悪×
- 敬老乗車証は私の宝物です。絶対に無くさないようにしています。
- とても愛用し感謝し使用させてもらっています。是非そのまま継続お願いします。
- 高齢社会の現在寝たきりにならない為にも、買い物、病院、又美術館、植物園など年金生活者にとって絶対必要。
- 91歳老女ですが、歩ける間はいろいろ参加したいですし、市の行事や社会奉仕もさせていただきたいです。
- 続けて下さい。老人には便利なものです。おねがいします。
- 年間5,000円で自由にのびのびと出掛けられて幸せ。`長生きして良かった、と実感している。
- スーパーで出会った人と楽しそうに話しをする老人、美術館の帰りにちょっとランチを食べる人、交通費の負担が少ないからできる。これみんな高齢者です。経済効果や医療費の削減に大いに役立っている。
- 大変助かっております。どうか長く続けて下さい。皆さん喜んでおられます。もらえる年齢を心待ちにしておられます。
- 使わない日はほとんどなく大変有難いです。心身ともに健康でいられる宝物です。制限を加えないで下さい。
- 60歳で車を降り、70歳で自転車も降り、自分の足腰を鍛えながら敬老乗車証を利用している。

### ■負担増や応益負担に反対、負担軽減や無料を望む

- 現制度を維持してほしい。日数制限、100円負担等は1人暮らし老人にとっては外出意欲をなくし人との交流をさまたげられ認知症につながると思います。
- 市内まで出かけると一回1,000円交通費がかかります。年金者には大変高いです。バス代は無料にして下さい。
- 京都市の交通料金は高すぎて、有料になったり今の制度より悪化すると、外に出なくなる。病気の

人が増えると思われる。悪循環に陥る。

- バス券やお金を払うとすれば準備しなければいけないし、忘れてたりする事が多くなり困る。今でも必要な時しか使っていないし、無駄に使わないようにしている。
- 娘が1人横浜にいますのでなるべく迷惑をかけないようにと僅かな老齢年金で始末の毎日です。3,000円の負担金をせめて免除してほしいです。
- 年金は主人一人のため3,000円もつらいです。これ以上増やさないで下さい
- 敬老乗車証とは老人を敬うと書くのと違いますか。私は戦中、幼年少年青年と暮らしてきました。せめて敬老乗車証は無料にしてくれてもサギもカラスも鳴かないと思います。行政の方はどう思いますか。
- 持ってみて便利さに気付きました。誰でも気軽に使えるように無料にしてほしいです。
- 病院に行く高齢者に自由に便利にしてほしいと思います。無料にして欲しいと思います。
- 乗車証が無くなれば山科の川田道へ行くのに市バスと合わせて往復で800円余りかかります。中止困ります。手先十指がしびれてますので回数券や小銭を持つと落とし病気が深くなります。困ります。
- 右京区京北地区はバス等不便で利用できません。市民すべてに等しく保障して下さい。
- 現行の負担金制度はきめ細さがなく特に10,000円の負担対象者に矛盾が集中していると思う。矛盾解決の為無料化にするべき。
- 負担金額のランクについて200万以上700万未満の幅は大きすぎる。
- 調整区域や乗り換えが必要などの地域では、格差解消に役立っていると思います。

## ■毎日の生活に欠かせないと言う声

- 近所に買い物する所はありません。88歳になっていますのでバスに乗って診療所のそばの買い物をして帰ります。
- 銭湯に行くのに使っています。
- 回数制限等もつてのほか。毎回100円を用意するなんて。75歳が98の親を見に行くのですよ。乗車証があるからこそ7年も8年も頑張れたのです。
- 高齢者のグループの役員をしています。下見をするとき等、エレベーター・エスカレーターの位置の確認をするときの運賃を気にせず最短距離を考えるなど、非常に助かっています。
- 夫の通院、週三回の付き添いすごく助かりました。年金生活、生活大変です。
- 敬老乗車証があるので大変助かります。今のままで続けて下さい。お願いします。
- 最近足腰が痛み、毎日の買い物にも重宝している。是非今のまま続けて欲しい。
- 仕事はまだしていますが交通費が出ないので大変助かります。
- 現在介護センターに従姉が入っているので様子を見に行ったり洗濯物の手伝いをしたりして出来る限りほられたという感じをもたれないようにしていますので3,000円しか払ってませんが大助かりです。このまま続けて欲しい。
- 敬老乗車証がありますから福祉施設などへ行けます。なかったら私鉄を含めて3.5万円の交通費がかかり年金暮らしではとても奉仕活動はできません。私はそれに生きがいを感じて感謝していますが病気の人もあり、深刻な状況になります。

## ■バスの具体的改善を求める声、民間バスとの共通化など

- 自宅よりバス停の距離が遠すぎて老人の身を考えて下さい。
- 居住地域は市バス11系統のみしか乗車証が利用できず、市バスは高齢者でいつも満員です。京福や京都バスにも使えるようにするべきだ。
- 伏見区でバスの本数を増やし、便利にしてほしい。南5などは一時間に一本しかない。
- 大路ではダイヤが便利であるが小路では一回乗り遅れるとなかなかこない。本数を増やして下さい。乗る人が少ない時もある。バスを小型化して本数を増やして欲しい。
- 修学院、赤山禅院の近所の者ですが老人の方が多いので時間にマイクロバス等をはしらせていただきとうございます。
- 京都バス大原へは行けますが同じ左京で市原には行けません。不公平だと思います。市バスのない地域に住んでいるため恩恵を受ける機会がありません。安くて安全な公共交通機関を望みます。
- 右京区に住んでいますので京福電車・京都バスが乗れば便利になります。
- バスの回数を一時間に2本ぐらいにしてほしい。
- 京都バスに乗れないのがとても不便。
- 一定の所しか乗れないので目の前にバスが来ても乗れないのが残念。
- 市民税を払っているのに近鉄竹田駅より向島駅まで往復400円まで支払わねばなりません。不公平だと思います。伏見区まで敬老乗車証が使用できるようにして頂きたいと思います。
- 70歳以上で福祉乗車証の利用者は敬老乗車証でバスに対応している地域では半額負担をしなくてはならない。希望者には福祉、敬老乗車証と併用できないか。
- ステップ、車いす色々考えてあるがもっとケアがあってもいい様に思う。
- 私の住む桃山南学区は京都市でありながら陸の孤島のような状態で市バスも地下鉄も福祉施設も利用しにくい。京阪電車が割引になると有難いです。桃口→木幡→六地藏シャトルバスの運行を願っています。
- 一番近くのバス停に市バスは来ません。どのバスにも乗れるようにしてほしい。

## ■70歳未満の人からも存続を望む声

- もらえるのを楽しみにしています。
- 後二年で乗車証がいただけるのをとっても楽しみにしていますがこのまま持続してほしいです。
- 68歳です。交通費はバカになりません。
- 70歳を心待ちにしています。できれば負担なしで。
- 65歳以上で欲しいぐらいです。(今親の介護や自分の受診などでバスを利用する事が多いので)
- 出来れば交付年齢を引き下げてほしい。65歳以上とか68歳からとか。

# 敬老乗車証に関するアンケート

既述のハガキで  
ご回答ください。  
(切手はいりません)

お住まいは **ア**.北 区 **イ**.上京区 **ウ**.左京区 **エ**.中京区 **オ**.下京区 **カ**.南区  
**キ**.東山区 **ク**.山科区 **ケ**.右京区 **コ**.西京区 **サ**.伏見区

## ■ A・Bいずれかをお選びください

### ■ A 70歳以上、または70歳以上の家族がいる

問1.敬老乗車証を **①** 持っている (問2へ) **②** 持っていない (問6へ)

問2.負担金は

- ①0円 ②3,000円 ③5,000円 ④10,000円 ⑤15,000円

問3.敬老乗車証を使うのは

- ①週5日以上 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回 ⑤月1回以下 ⑥その他 [ ]

問4.使用目的(主なものを・複数可)

- ①通院 ②買い物 ③仕事 ④老人クラブなど社会活動 ⑤趣味・生きがい ⑥その他 [ ]

問5.敬老乗車証を使って出かけたときに

- ①0~500円 ②500~1,000円 ③1,000~3,000円 ④3,000~5,000円 ⑤5,000円以上

問6.それはなぜですか

- ①マイカー・自転車等を使う ②バス・地下鉄の駅が遠い ③バス・地下鉄が不便 ④負担金が高い ⑤負担するほど使わない ⑥自分で払うべきだと思う ⑦出かない ⑧福祉乗車証等 他の制度を利用 ⑨その他 [ ]

問7.敬老乗車証の負担金についてどう思われますか

- ①負担金をやめ、無料にしてほしい ②負担金を安くするべきである ③今の負担金が適当である ④負担金が増えても仕方がない

問8.敬老乗車証について、あなたのお考えに近いものはどれですか(3つまで)

- ①気軽にかけられることができ、高齢者の生きがいづくりや介護予防に役に立っている ②外出すれば買い物もするし、経済効果があると思う ③病院に行く回数が増えるなど、高齢者にとって必要である ④この会社のバスにも乗れるように共通カードにしてほしい ⑤京福・近鉄・阪急・京阪などの電車にも使えるようにしてほしい ⑥敬老乗車証1枚で自由に乗り降りできる制度を続けてほしい ⑦バス1回100円など、高齢者の優待券にしたらいと思う ⑧敬老乗車証で乗れる回数制限したらよいと思う ⑨バスのダイヤを便利にして乗りやすくしてほしい

## ■ 全ての方におたずねします

問7.敬老乗車証の負担金についてどう思われますか

- ①負担金をやめ、無料にしてほしい ②負担金を安くするべきである ③今の負担金が適当である ④負担金が増えても仕方がない

問8.敬老乗車証について、あなたのお考えに近いものはどれですか(3つまで)

- ①気軽にかけられることができ、高齢者の生きがいづくりや介護予防に役に立っている ②外出すれば買い物もするし、経済効果があると思う ③病院に行く回数が増えるなど、高齢者にとって必要である ④この会社のバスにも乗れるように共通カードにしてほしい ⑤京福・近鉄・阪急・京阪などの電車にも使えるようにしてほしい ⑥敬老乗車証1枚で自由に乗り降りできる制度を続けてほしい ⑦バス1回100円など、高齢者の優待券にしたらいと思う ⑧敬老乗車証で乗れる回数制限したらよいと思う ⑨バスのダイヤを便利にして乗りやすくしてほしい

## ■ そのほか、敬老乗車証についてご意見があれば自由にお書きください



# 敬老乗車証の改善ストンプ

# アンケートにご協力をお願いします。

ウラへ

乗車料金が「何管」でもできず、乗車間違えても料金金に関係なく乗り遅れなく乗ります。



年金生活になると、なかなか外出することも控える意味になります。敬老乗車証のおかげで、ご近所の方とも出かけられることが増えました。

年齢が高いと動作も遅くなりませんが、小銭を出す手間が「要らず」大助かりです。

乗車証があるため、外出の回数も増えていきます。出るときも乗車料を払わず、広い目で見ますと社会がまあると思います。

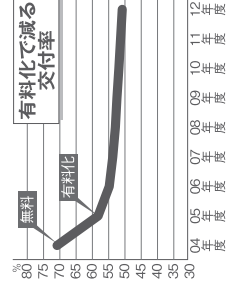
(利用者の声)  
京都市アンケートから

## この敬老乗車証が今大きく変えられようとしています。今、検討されている内容は？

京都市は、高齢者が増えても市の負担金は増やさないと明言。対象を民営バスに拡大する一方で、使える日数を制限したり、1回100円の自己負担を導入するなど、制限を加えようとしています。

敬老乗車証は、「敬老の意を表すとともに、様々な社会活動に参加し、生きがいづくりに役立てていただくため」として、京都市が70歳以上の市民の方に交付しています。市バス・地下鉄を自由に乗り降りでき、一部地域では民営バスに対応しています。

8年前に有料化されたから、交付率は50%と低迷しており、使いやすく喜ばれる制度にすることこそ、求められています。



負担額(年間)	現在の制度
0円	生活保護を受けている方／老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の方
3,000円	本人が市民税非課税の方
5,000円	本人が市民税非課税で、合計所得金額が200万円未満の方
10,000円	本人が市民税非課税で、合計所得金額が200万円以上700万円未満の方
15,000円	本人が市民税非課税で、合計所得金額が700万円以上の方